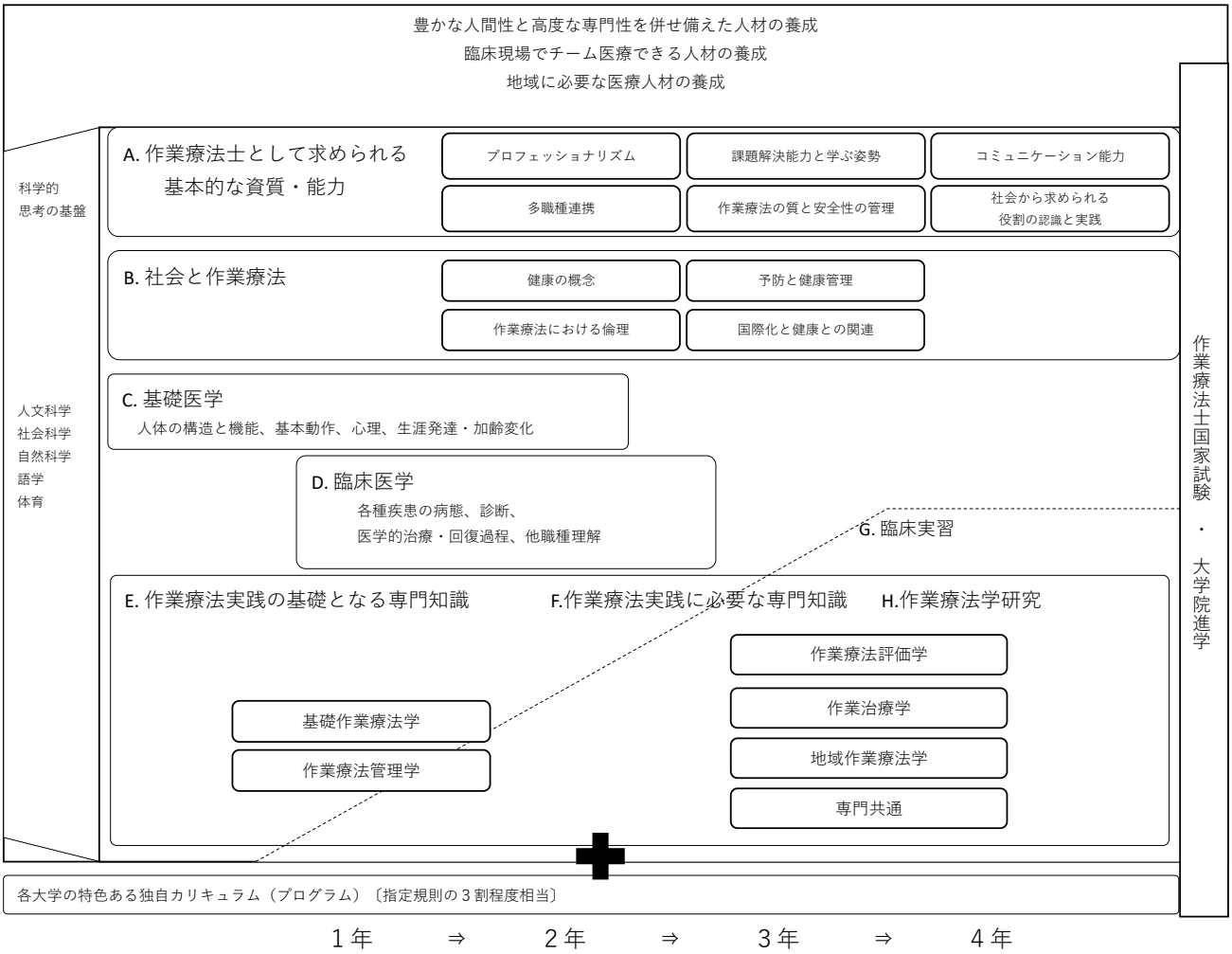
作業療法士養成教育モデル・コア・カリキュラムに基づく
作業療法学専攻カリキュラム・マップ

保健医療学部　ディプロマーポリシー（DP）

1）看護及びリハビリテーションの専門職として高度な知識と技術を身につけ、実践することができる。
2）科学的根拠に基づき主体的に行動することにより問題解決に向けて実践することができる。
3）相手を尊重し、他者とのコミュニケーションを通じて良好な関係を築いて発展させることができる。
4）保健・医療・福祉・教育・産業等各界の関連職種と連携し、人々の健康に寄与することができる。
5）幅広い教養と高い倫理観をもち、クライアント中心の医療を主体的に提供することにより地域社会に貢献することができる。
6）卒業後も自己研鑽に努め、生涯にわたり自らの専門領域を実践し続けることができる。